

## 報告事項

- 4・22 東京イベント(東大・ニューオータニ) および 議連  
(追加情報のみ)
- 4・26-5・1 訪米報告

## 2015年4月22日 議員連盟出席者（議員・代理以外の参加者）

### <海外>

|               |                                     |
|---------------|-------------------------------------|
| リン・エヴァンス      | 国際推進組織LCC所長／欧州CERN／英国ロイヤル・カレッジ・ロンドン |
| マイク・ハリソン      | 国際推進組織LCC准所長／米国ブルックヘヴン国立研究所         |
| バリー・バリッシュ     | 米国カルフォルニア工科大学教授／前ILC国際設計チーム・ディレクター  |
| ブライアン・フォスター   | ドイツ ハンブルク大学／ドイツ電子シンクロトン研究所(DESY)    |
| シュタイナー・シュタプネス | 欧州CERN                              |
| ジョナサン・バガー     | カナダTRIUMF研究所 所長                     |
| ヨアヒム・ムニヒ      | ドイツDESY 素粒子・宇宙素粒子物理ディレクター           |
| フランソワ・ルディベルデ  | フランス オルセー線形加速器研究所(LAL)／パリ第7大学       |
| マルク・ワンテール     | フランス国立科学研究センター(CNRS)                |
| マキシム・ティトフ     | フランス原子力庁サクレイ研究所(CEA/Saclay)         |
| アンディー・ホワイト    | 米国テキサス大学アーリントン校                     |
| ジム・ブラウ        | 米国オレゴン大学                            |

### <官公庁等>

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 中川 健郎 | 内閣府 大臣官房審議官(科学技術・イノベーション担当)   |
| 早川 俊章 | 内閣府 政府統括官(科学技術・イノベーション担当)付参事官 |
| 土屋 定之 | 文部科学審議官                       |
| 常盤 豊  | 文部科学省 研究振興局長                  |
| 安藤 慶明 | 文部科学省 大臣官房審議官(研究振興局担当)        |
| 武藤 寿彦 | 経済産業省 産業技術環境局 国際室長            |
| 濱田陸太郎 | 経済産業省 産業技術環境局 国際室 課長補佐        |
| 高橋 徳嗣 | 外務省 総合外交政策局 軍縮不拡散・科学部国際科学協力室長 |
| 高橋 敏彦 | 国土交通省 大臣官房技術調査課 建設技術政策分析官     |

### <研究者・先端加速器協議会・日本生産性本部>

|  |                    |
|--|--------------------|
| 山内正則、岡田安弘、駒宮幸男、村山斉、山本明、森俊則、山下了、川越清以、山本均、竹下徹、杉山晃、高橋徹、佐貫智之、石川正 |                    |
| 有泉奈々   | 日本生産性本部・公共政策部      |
| 松岡雅則、原田俊治、伊藤武俊、佐々木知之、松下英樹                                    | 先端加速器科学技術推進協議会・事務局 |

4月22日 東京イベント 大使館からの参加者リスト

|         |                   |              |
|---------|-------------------|--------------|
| アメリカ合衆国 | ジェイソン・P・ハイランド     | 首席公使         |
| アルメニア   | グラント・ポゴシヤン        | 大使           |
| イスラエル   | ルツ・カハノフ           | 大使           |
| スイス     | ピーター・ネルソン         | 首席公使         |
| スロベニア   | オト・プンガルトニツク       | 全権公使         |
| ベラルーシ   | セルゲイ・ラフマノフ        | 大使           |
| ルーマニア   | ラドゥ・ペトル・シェルバン     | 大使           |
| 欧州連合    | レオニダス・カラピペリス      | 公使参事官／科学技術部長 |
| 中国      | 阮 湘平              | 公使参事官        |
| オーストリア  | ヘルベルト・ピツヒラー       | 公使           |
| インド     | チャダラム・シバジ         | 参事官          |
| メキシコ    | アリアガ・オチョアテギ・アルマンド | 参事官          |
| イタリア    | アルベルト・メンゴーニ       | 科学アタッシェ      |
| イラン     | コウカブ・ファイズ         | アタッシェ        |
| 韓国      | スン・ヒャン            | 科技・情通官       |
| フランス    | セバスチャン・コディナ       | 科学技術担当官      |
| イギリス    | エリザベス・ホグベン        | 一等書記官        |
| フィリピン   | アーネル・M・サンチェス      | 一等書記官        |

# 訪米報告

- 2015年4月26日—4月30日に、ILC議連の河村議員、塩谷議員、鈴木俊一議員とともに、AAAメンバーと研究者が訪米し、米国議会関係者、政府関係者等と協議。
- 準備調整、現地調整で下記の方々に特段の謝意；  
文科省、在米大使館（次田参事官、豊田書記官、他）、ハドソン研究所、  
学術振興会ワシントン事務所（野崎所長、他）、在米日本企業（MHIA等）
- 日本からの参加者：  
3議員および河村議員秘書、AAAから西山淳一、松岡正則、原田俊治、研究者サイドから鈴木厚人、岡田安弘、山下了、森俊則、川越清以、高橋徹、田辺友彦、吉田健一、および村山齊氏（日・米）
- 日米間での宇宙・エネルギー（原子力・核融合）・次世代スパコン・ILCを中心とした加速器の大型国際協力・先端技術のパッケージでの協力の推進、日米での先端科学技術での議員・政府協力の促進を進めて行くことを中心に議論。米国側から大きな賛意と具体的な次の動きへの協力の議論。
- ハドソン研究所での円卓会議の結論として、日本側参加者とハドソン研究所からの参加者の間では、ハドソン研究所とAAAが事務局となって、日米間科学技術議員連合の創設を目指すこととなった。

# 米国政府・議会関係者との会談・懇談

準備調整、現地調整にての特段の謝意： 文科省、在米大使館、ハドソン研究所、学術振興会ワシントン事務所、在米日本企業

Dr. Ernest Moniz エネルギー長官  
Dr. John Holdren 大統領補佐官(3度目)



Hon. Caroline Bouvier Kennedy 大使  
Hon. Eddie Bernice Johnson (下院議員) 宇宙・科学技術委員会 RMM  
Hon. Billy Long (下院議員) (日米議員交流日本研究会共同議長)  
Hon. Diana DeGette (下院議員) (日米議員交流日本研究会共同議長)  
Hon. Edward Markey 上院議員  
Dr. William Colglazier (前国務省科学補佐官、AAAS) 3度目の懇談  
Dr. Rush Holt (元下院議員, AAAS CEO) → 5月末に訪日予定  
Dr. John Rivard  
(アレクサンダー上院議員(エネルギー・研究歳出委員会議長)補佐官)

日米間での宇宙・エネルギー・スパコン・ILCを中心とした  
加速器の大型国際協力・先端技術のパッケージでの協  
力の推進、日米での先端科学技術での議員・政府協力の  
促進を進めて行く。



## 日米科学技術戦略円卓会議

日時: 2015年4月28日(火) 1:00pm – 4:00pm

会場: ハドソン研究所 (Hudson Institute, 1015 15<sup>th</sup> St NW #600, Washington, DC)

### 【日本側出席者】

衆議院議員 河村建夫 塩谷立 鈴木俊一  
日本大使館、産業界、日本の素粒子研究者

### 【米国側出席者】

連邦議会議員 ハルトグレン下院議員、議会関係者(議会委員・補佐官)  
米国エネルギー省 大統領府科学技術政策局 米国の素粒子研究者

Kenneth R. Weinstein (Hudson Institute CEO)

William Schneider, Jr. (元国務次官)

エネルギー省・Jim Siegrist

第1部: エネルギー、科学、技術に関する日米政策

第2部: 大規模国際計画

第3部: 円卓会議のまとめ



日本側参加者とハドソン研究所からの参加者の間では、ISSを代表とする宇宙、原子力と核融合、次世代高速コンピューティング、ILCを次世代の代表とする大型加速器を含む科学技術を通じて日米協力を強化するため、大型国際プロジェクトと戦略的基幹技術に関する日米議員連合創設を目指すこととなった。今夏頃の発足を目指して、Hudson研究所とAAAが準備作業に入る。

# 学振ワシントンセンターでのラウンドテーブル会議 4月29日午後、学振ワシントン研究連絡センター

## DIET Federation Roundtable - Washington DC

from Wednesday, April 29, 2015 at 14:00 to Thursday, April 30, 2015 at 16:30 (America/New\_York)  
at JSPS  
2001 L St. NW, Suite 1050, Washington, DC 20036

Wednesday, April 29, 2015

- 14:00 - 14:05 Welcome, Introduction and Plan 5'  
Speaker: Harry Weerts (Argonne National Laboratory)
- 14:05 - 14:20 HEPAP and P5 Report 15'  
Speaker: Andrew Lankford (UC Irvine)  
Material: [Slides](#)  
- 14:20 - 14:35 US Status - DoE 15'  
Speaker: James Siegrist (DoE)  
Material: [Slides](#) 
- 14:35 - 14:50 ILC Status 15'  
Speaker: Lyn Evans (Imperial College Sci., Tech. & Med. (GB))  
Material: [Slides](#)  
- 14:50 - 15:00 Discussion 10'
- 15:00 - 15:15 SRF R&D and developments at Fermilab 15'  
Speaker: Dmitri Denisov (Fermi National Accelerator Lab.)  
Material: [Slides](#)  
- 15:15 - 15:30 Linac Coherent Light Source (LCLS) 15'  
Speaker: Marc Ross (SLAC)  
Material: [Slides](#)  
- 15:30 - 15:45 ILC Detector Technology 15'  
Speaker: Andy White (University of Texas at Arlington)  
Material: [Slides](#)  
- 15:45 - 16:00 International collaborations 15'  
Speaker: Paul Grannis (Stony Brook University)  
Material: [Slides](#)  

## 参加者

日本からの訪米団(河村議員は直前に帰国)

## 米国およびLCC

ハリー・ウィアーツ、アンドリュー・ランクフォード、  
ジャームス・シーグリスト、リン・エバンス、ドミトリ、デ  
ニソフ、マーク・ロス、ポール・グラニス、アンディー・  
ホワイト、マイク・ハリソン、マキシン・ローネック、マ  
イケル・ソロモン、ジム・ブラウ、村山齊

米国研究者およびLCCが、塩谷、鈴木議員ら訪米団  
にP5でのILCの扱いなど、主にILC推進に関する米国の  
状況について説明。日本側からはハドソン研究所  
の円卓会議のまとめを報告し、今後の協力について  
議論。



# 全行程

|    | 4月26日  | 4月27日   | 4月28日   | 4月29日   | 4月30日      |
|----|--|---|---|---|------------|
| 朝食 |  |   |   |   |            |
| 午前 |  | 面談準備作業  |   |   | 打ち合わせ@JSPS |
|    |  | 面談準備作業  | 10:00 Dr. Rush Holt CEO AAAS  | 11:00-12:00<br>安倍総理演説<br>@米連邦合同議会               |            |
|    |  | 面談準備作業  | 11:30-12:00 米国議会関係者   |   |            |
| 昼食 | 12:30 打ち合わせ昼食会(AAA)@ Marriott Hotel シュナイダー博士 | 13:00-14:00 Lunch Meeting @ JSPS 【MHIA/Hudson/JSPS】 Hudson Institute, | 12:30-13:00 昼食会議@ハドソン研究所  | 12:30-13:00 下院議長レセプションにて日米科学技術関連の懇談             |            |
| 午後 | 準備作業   | 13:00-14:00 基礎科学担当John Rivard博士との面会                                   | 13:00-16:00 日米科学技術戦略ラウンドテーブル@ハドソン研究所<br>US-Japan Science and Technology roundtable at Hudson Institute<br>主催: AAA、ハドソン研究所 | 14:00-16:00 ラウンドテーブル会議(@JSPS)<br>DOE担当官、米国研究者、他 | 打ち合わせ@JSPS |
|    |  | 16:30 Dr. William Colglazier(前国務省科学補佐官・素粒子物理学者) @ AAAS                |   |   |            |
|    |  |   | 17:00 米国議会関係者 科学・宇宙・技術委員会   |   |            |
|    |  |   |   |   |            |
| 夕食 |  |   |   | 18:30 夕食会会場にて エネルギー省、大統領府等、関係者と懇談               |            |